



2015年9月17日

株式会社 リクルート ライフスタイル

～日常的な美意識の高さは「当たり前」！？ おしゃれを意識する場面は広く沢山～ 「60代、70代女性の美容に関する意識アンケート」結果発表

- 60代以降になると、日常的なシーンで「おしゃれをする」機会が増加する傾向に
- 60代、70代女性が体の部位で気になるところ、変えたいところ1位は、「下腹部」
- 約3人に1人が「ヘッドスパ」に「どんなものか興味がある」「機会があればやってみたい」と回答

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野健）に設置された美容に関する調査研究機関である「ホットペッパービューティーアカデミー」（<http://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、敬老の日に向けて全国60～79歳女性を対象に、美容意識に対する調査を実施しましたので、結果をご報告いたします。

アンケート概要

- 調査方法：インターネット調査
 - 調査時期：2015年8月7日（金）～2015年8月10日（月）
 - 調査対象：全国60～79歳女性（スクリーニング調査1,062名 本調査300名）
- ※年代比較として、スクリーニング調査：20～59歳女性（1,889名）も実施

結果サマリ

◆年代別のおしゃれ意識

60代以降になると、日常的なシーンで「おしゃれをする」機会が増加する傾向に
70代で「おしゃれをする」意識がもっとも高くなる機会が増加

Q.あなたが、「ちょっとおしゃれをする」のは、どんなときですか。（複数回答）

	30代	40代	50代	60代	70代
回答者数	491	467	446	524	538
平均	23.6	19.7	27.6	30.1	34.2
		↓	↑	↑	↑
友人・知人との集まりに行くとき	56.2	49.9	63.2	63.4	66.5
旅行に行くとき	49.7	40.0	58.7	65.3	65.4
休日に遊びに行くとき	52.3	37.9	48.0	44.1	45.4
デパートやショッピングモールなどに行くとき	43.8	38.1	49.8	49.4	50.2
家族と食事に行くとき	26.9	18.0	29.1	38.2	46.5
親戚の家に行くとき	21.4	17.6	33.9	40.1	45.0
交通機関を利用するときはいつも	15.3	16.9	31.4	44.1	50.6
自宅に誰かが来るとき	21.4	13.5	18.8	23.1	32.5
美容院・ヘアサロンに行くとき	26.7	15.0	21.7	20.0	21.9
距離や場所に関係なく、外出するときはいつも	11.4	12.6	12.6	21.2	33.6
子ども・孫の行事に行くとき	15.5	14.8	19.1	20.8	24.3
子ども・孫の学校に行くとき	12.6	16.5	17.5	13.0	12.5
病院に行くとき	3.5	4.1	11.7	18.5	28.1
仕事に行くとき	11.8	10.9	17.0	9.2	7.8
近所に買い物に行くとき	5.5	5.6	6.3	9.0	15.8
ネイルサロンに行くとき	3.3	3.0	3.4	2.1	0.9

「あなたが、『ちょっとおしゃれをする』のは、どんなときですか」を年代別に聞いたところ、おしゃれ意識は30代から40代で減少するものの、50代からは急上昇。60代、70代と上昇を続ける傾向にあることが分かりました。

50代から60代で、もっとも上昇率が高かったのは「交通機関を利用するときはいつも」（12.7ポイント増）、次いで「家族と食事に行くとき」（9.1ポイント増）。日常的小お出かけに対しておしゃれを意識するスコアが急上昇しています。

60代から70代では、「距離や場所に関係なく、外出するときはいつも」（12.4ポイント増）がいちばん上昇率が高く、次いで「病院に行くとき」（9.6ポイント増）というお出かけに対しても意識が高まっています。

※「その他」「特になし」は除く
赤字：前の世代に比べてスコアが5ポイント以上の上昇

◆体の部位で気になるところ・変えたいところ

60代、70代女性の1位は、「下腹部」！！約6割の女性にとっての課題

※「気になるところ・変えたいと思うところはない」を除く

「体の部位で気になる・変えたいところ」という問いに対し、60代、70代ともに1位は「下腹部」という結果に。両年代とも約6割が気にしているという高いスコアで、2位以下を大きく引き離しています。60代から70代にかけて上昇しているのは、「下腹部」「バストライン」のみ。70代にとっては、「下腹部」だけが目立って気になる部位といっても過言ではありません。

Q.自分の体の部位で、どこか気になる、変えたいと思うところがありますか。(複数回答)

～トップ10ランキング～

	60代・70代計	60代	70代
回答者数	300	154	146
下腹部	59.3	58.4	60.3
二の腕	35.3	40.9	29.5
ウエスト	34.3	40.3	28.1
太もも	30.3	33.1	27.4
首筋	25.3	25.3	25.3
ヒップライン	23.3	27.3	19.2
膝下	16.3	20.1	12.3
背中	15.0	15.6	14.4
バストライン	14.3	14.3	14.4
首から胸元	13.0	13.0	13.0
気になるところ・変えたいと思うところはない	16.0	13.6	18.5

◆「どんなものか興味がある」「機会があればやってみたい」美容メニュー

60代、70代の3人に1人以上が「ヘッドスパ」を「興味がある」「機会があればやってみたい」と回答
「ヘアセット」「ウィッグ・ヘアピース」は60代から70代にかけて上昇

美容サロンでのメニューで「どんなものか興味がある」「機会があればやってみたい」と思うもの、60代・70代の1位は「ヘッドスパ」(33.7%)と、約3人に1人以上の回答がありました。2位は「(髪の毛の)トリートメント」(25.7%)、3位は「眉カット」(21.3%)。「ヘッドスパ」や「トリートメント」など若い頃には珍しかったメニューに、実は興味津々なのかもしれません。「眉カット」も専門店が出てきていることから、目に触れる機会が増えているのでしょう。

また60代から70代にかけて、興味上がるメニューは、「ヘアセット」(5.3ポイント増)と「ウィッグ・ヘアピース」(1.2ポイント増)です。髪の毛の悩みでは、60代、70代計の1位は「白髪が増えた」(64.3%)です。白髪は70代になると下がりますが、「髪が細くなった」「髪にコシ・ハリ・ボリュームがない」「髪が薄くなった」という薄毛に関する悩みが上昇します。薄毛の悩みから、ボリュームを多く見せたいというニーズで「ヘアセット」や「ウィッグ・ヘアピース」のメニューへの興味も上がるのかもしれません。

Q.以下にあげる美容サロンのメニューの中で、「どんなものか興味がある」「機会があればやってみたい」と思うものがありますか。

(複数回答)～トップ10ランキング～

	60代・70代計	60代	70代
回答者数	300	154	146
ヘッドスパ	33.7	37.0	30.1
(髪の毛の)トリートメント	25.7	26.0	25.3
眉カット	21.3	21.4	21.2
フェイシャルエステ	17.0	17.5	16.4
骨盤矯正	15.3	16.9	13.7
ヘアセット	11.0	8.4	13.7
アロマトリートメント	10.3	11.7	8.9
痩身エステ	10.0	12.3	7.5
ウィッグ・ヘアピース	9.0	8.4	9.6
メイク	9.0	9.7	8.2

Q.自分の髪の毛や髪の毛の質などについて、なにが気になること、悩んでいることはありますか。

(複数回答)～トップ10ランキング～

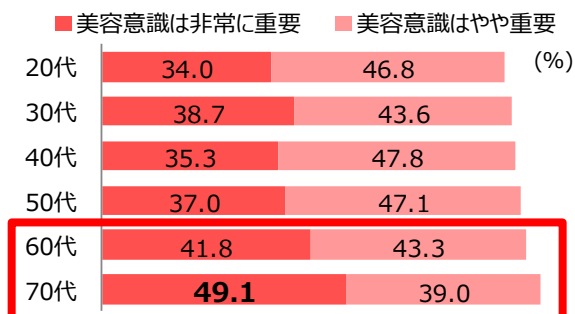
※「気になること・悩みはない」を除く

	60代・70代計	60代	70代
回答者数	300	154	146
白髪が増えた	64.3	68.2	60.3
髪が細くなった	38.7	31.2	46.6
髪にコシ・ハリ・ボリュームがない	32.0	25.3	39.0
髪が薄くなった	29.3	23.4	35.6
抜け毛が増えた	18.3	17.5	19.2
髪がうねる／クセがある	16.3	21.4	11.0
髪が乾燥して、パサつく	11.0	11.7	10.3
髪がまとまらない／ヘアスタイルが決まらない	9.3	9.7	8.9
髪の毛の傷み・枝毛・切れ毛	7.0	7.1	6.8
頭皮が乾燥する・フケかゆみが気になる	5.7	6.5	4.8
気になること・悩みはない	11.7	12.3	11.0

◆自分の健康のために美容は重要？

60代以降では、「健康で元気に生活するために、美容意識は非常に重要」のスコアが上昇
70代では約半数が健康のために美容意識が非常に重要と考えている

Q.あなたは、健康で元気に生活するために、
美容はどの程度重要だと思いますか。



美容意識を健康のためと捉えている60代、70代も、他の年代に比べてスコアが高く出ており、「年代別のおしゃれ意識」（前項参照）とも連動した結果になっているようです。「健康で元気に生活するために、美容はどの程度重要だと思いますか」という問いに対し、「美容意識は非常に重要」と回答した60代は41.8%、70代は49.1%と約半数に昇ることが分かります。

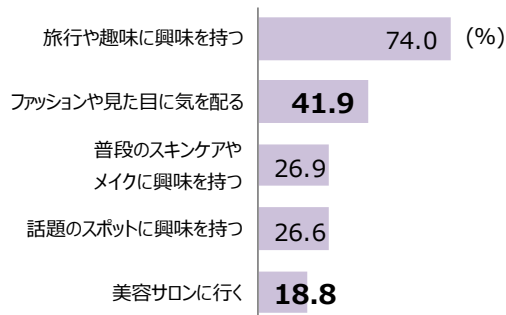
※女性：20代（485名）、30代（491名）、40代（467名）、50代（446名）、60代（524名）、70代（538名）

◆祖母や母が元気に暮らすためには・・・

孫や子どもの視線では、祖母や母が健康で元気に暮らしていくために、「ファッションや見た目に気を配る」が4割以上。「外観」に気を配ることが必要と考える人が多い。「美容サロンに行く」も約2割存在

Q.【おばあ様】【お母様】が健康で元気に暮らしていくために、
どのようなことをしているとよいと思いますか。（複数回答）

※20～59歳女性 800名



「【おばあ様】【お母様】が健康で元気に暮らしていくために、どのようなことをしているとよいと思いますか」という問いに対して、もっとも高かったのは「旅行や趣味に興味を持つ」（74.0%）、次いで、「ファッションや見た目に気を配る」（41.9%）でした。「美容サロンに行く」（18.8%）も約2割存在し、孫や子どもの視点でも健康のために見た目・美容は必要と考える傾向が高いようです。

【まとめ】

最近では60代向けの女性誌もあるように、60代・70代の美容への関心は高まっているようです。今回の調査でも、60代、70代は家から出るとき、人に会うときには、基本的に身なりに気を配る人が多い傾向にあります。また健康と美容の関わりも重要と考えていることが分かりました。一方で子どもや孫も、健康のためにも見た目に気を配ったりサロンに行くことに必要性を意識しているようです。9月21日は敬老の日です。敬老の日のプレゼントには、お花やスイーツなどのモノを贈ることが一般的ですが、美容に関するモノや体験サービスも実は喜んでもらえるのかもしれません。

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>